

◆機能/仕様一覧表

帳票デザインファイル(Excelシート)に設定されたExcelの各種設定が、プレビューや印刷、PDF形式での出力時に反映されるかを表しています。

※主要な設定のみ記載しています

【○=反映する、×=反映しない】

Excelメニュー	設 定 項 目	VB-Report ⁽¹⁾	帳票出力時にExcelを使用 ⁽²⁾	
		プレビュー/ 印刷/PDF ⁽³⁾	プレビュー	印 刷
[ページレイアウト]-[ページ設定]-ページ	印刷の向き(縦/横)、拡大縮小印刷(拡大/縮小10~400%)、用紙サイズ	○	○	○
	拡大縮小印刷(次のページ数に合わせて印刷)	×	×	○
[ページレイアウト]-[ページ設定]-余白	上、下、左、右、ヘッダー、フッター、ページ中央(水平、垂直)	○	○	○
[ページレイアウト]-[ページ設定]-ヘッダー/フッター	左詰、中央揃え、右詰、二重下線、上付き文字、下付き文字、太字、斜体、下線、取消線、ページ番号、ページ番号に<数値>を加えて表示、ページ番号に<数値>を引いて表示、日付、時刻、シート見出し、&(アンパサンド)を1つ、フォント、フォントサイズ、総ページ数	○	○	○
[ページレイアウト]-[ページ設定]-シート	印刷範囲、印刷タイトル	×	×	○
	枠線	×	×	○
	ページの方向(左から右へ/上から下へ)	○	○	○
[セルの書式設定]-[表示形式]	分類(標準 / 数値 / 通貨 / 会計 / 日付 / 時刻 / パーセンテージ / 分数 / 指数 / 文字列 / その他 / ユーザー定義)	○	○	○
[セルの書式設定]-[配置]	横位置:標準・左詰め(インデント1~15)・右詰め(インデント1~15)・中央揃え・右詰め・両端揃え・選択範囲内で中央・均等割り付け	○	○	○
	縦位置:上詰め・中央揃え・下詰め・両端揃え・均等割り付け			
	文字の制御:折り返して全体を表示する、縮小して全体を表示する、セルを結合する			
	方向:縦書き・90~90度			
[セルの書式設定]-[配置]	横位置:繰り返し	×	×	○
	右から左:対象、左から右、右から左			
[セルの書式設定]-[フォント] ⁽⁴⁾	フォント名、スタイル、サイズ、下線(なし/下線/二重下線)、色、文字飾り	○	○	○
	下線(下線(会計)/二重下線(会計))	×	×	○
[セルの書式設定]-[罫線]	上・下・左・右・左上がり・右上がり、スタイル(14種)、色	○	○	○
[セルの書式設定]-[塗りつぶし]	背景色、その他の色、パターンの色、パターンの種類	○	○	○
	塗りつぶし効果	×	×	○
[挿入]-[図] ⁽⁵⁾	図、図形(*図1.対応するオートシェイプを参照)	○	○	○
	クリップアート、SmartArt	×	×	○
[挿入]-[グラフ]	グラフ全般	×	○	○
[挿入]-[テキスト]	テキストボックス	○	○	○
	ワードアート	×	×	○
行、列 ⁽⁶⁾	高さ、幅、標準の列幅、表示しない	○	○	○

(1) VB-Reportは、Excelを使用せずVB-Report独自の技術によりプレビュー、印刷することができます。○=Excelを使用しない場合でも帳票結果に反映されるもの

(2) VB-Reportは、実行環境にインストールされたExcelを使用してプレビュー、印刷することができます。○=Excelを使用することで帳票結果に反映されるもの

(3) PDFファイルの制限により、若干の違いが生じる場合があります。

(4) 同一セル内で複数のフォントを設定することはできません。

(5) 3D、影、グラデーション、テクスチャには対応していません。

(6) VB-ReportとExcelでは、行の高さや列の幅の算出方法に違いがあるため、双方で出力した結果を比較した場合、高さや幅に若干の違いが生じる場合があります。

◆ライセンス

VB-Report 10のランタイムファイルは、クライアント環境への再配布時のみロイヤリティフリーです。サーバー環境へ再配布する場合は、別途「サーバーライセンス」が必要となりますので、詳しくは弊社までお問合せ下さい。

◆必要システム

OS	Windows 8.1/10 Windows Server 2012/2012 R2/2016/2019
メモリ	2GB以上(推奨4GB以上)
ハードディスク	300MB以上
開発環境	Visual Studio 2012/2013/2015/2017/2019
対応言語	Visual Basic .NET、Visual C#
フレームワーク	.NET Framework 4.5.2/4.6/4.6.1/4.6.2/4.7/4.7.1/4.7.2/4.8
Excelのバージョン	Excel 2003/2007/2010/2013/2016/2019

※日本語版環境でのみ動作保証を行っております。

販売に関するお問い合わせは下記をご利用下さい。

ホームページ ▶ <https://www.adv.co.jp/>

アドバンスソフトウェア株式会社

〒918-8239 福井県福井市成和1丁目2816番地

TEL.0776-21-9008(代) FAX.0776-21-9022 E-mail:info@adv.co.jp

※表記中の会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。
※仕様は品質改良の為、予告無く変更することがあります。

取扱店



Excelでデザインする帳票ツール

VB-Report 10

多様化する帳票開発にフレキシブルに対応

Excelでデザインする帳票開発

VB-Report 10は、使い慣れたExcel

で帳票デザインを作成する帳票開

発ツールです。データの差し込みや

出力などのプログラミングは開発者

が行い、帳票レイアウトはエンドユー

ザーがExcelで作成する、ハイブリッ

ドな帳票開発を実現。Excelがデザ

イナとなるため、帳票ツール独自の

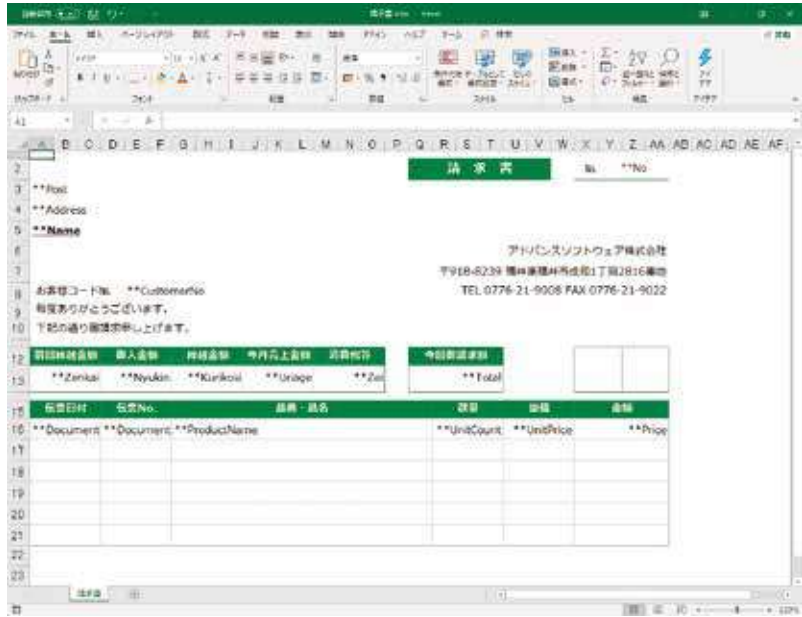
デザイナ機能を新たに覚える必要

はなく、エンドユーザーが後から帳

票レイアウトを変更することも可能。

帳票開発やメンテナンスに掛かる

コストを大幅に削減できます。



xlsx形式、xls形式の両方のファイル形式に対応

100%マネージコードで実装されたコンパクトなコンポーネントで、xlsx形式、xls形式の両形式に対応し

ます。付属のビューアコントロールもxlsx形式、xls形式の区別なく作成した帳票の出力が可能となるた

め、ファイル形式ごとのインターフェース実装を意識せずにアプリケーションを開発することができます。

様々な帳票出力シーンに対応

作成した帳票は付属のビューアコントロールでプレビュー、印刷を行ったり、Excel/PDFファイルへ保存

したりすることができます。Windowsフォーム用ビューアコントロールの他、新しく SVG/HTML 形式でプ

レビューを行うWebフォーム用ビューアコントロールや、WPF用ビューアコントロール、ブラウザ用ビュー

アActiveXコントロールを付属。デスクトップPCだけでなく、タブレット端末やスマートフォン上でも帳票

の出力が可能となるため、クライアント環境からサーバー、クラウド環境まで、多様化する帳票開発に

フレキシブルに対応することができます。

シンプルな手順で帳票を出力

帳票の出力は、たった3段階のコーディングで実現可能です。

コーディング例(C#)

```
// ①-1帳票ドキュメントの作成を開始します。
cellReport1.Report.Start(ReportMode.Speed);
// ①-2デザインファイル名を指定します。
cellReport1.FileName = @"vbreport.xlsx";
// ①-3帳票の作成を開始します。
cellReport1.Report.File();
// ②-1デザインシートを指定し、
cellReport1.Page.Start("Sheet1", "1");
// ②-2セルに値を設定します。
cellReport1.Cell("A1").Value="アドバンスソフトウェア株式会社";
// ②-3ページ処理の終了。
cellReport1.Page.End();
// ③-1帳票ドキュメント作成の終了
cellReport1.Report.End();
// ③-2作成した帳票ドキュメントをビューアに設定します。
viewerControl1.Document = cellReport1.Document;
```

プログラム上からExcelの修飾が可能

VB-Report 10は、あらかじめExcelでデザインしたファイルを読み込んで目的のセルに値を設定できるのはもちろん、プログラム上からセルの書式設定や行列の操作、図やシェイプを挿入することができます。データに合わせて書式の変更や追加で修飾を行うことができるので、一種類のデザインファイルからレイアウトの異なる固定帳票や、明細行が可変の複雑な連続帳票も簡単に作成できます。

様々な帳票出力シーンに対応する複数のビューアコントロールを付属

VB-Report 10で作成した帳票は、付属のビューアコントロールでプレビュー、印刷を行ったり、Excel/PDFファイルへ保存したりすることができます。ビューアコントロールは製品の対応するアプリケーション形態ごとに専用のコントロールを付属しているため、様々な帳票出力シーンに対応します。

【Windowsフォーム用ビューアコントロール】



- ビューアコントロールをWindowsフォームに貼り付け、DockプロパティをFillに設定するだけでプレビューウィンドウが作成できます。
- ツールバー、ステータスバーを非表示にできるので、独自のユーザーインターフェースにカスタマイズできます。
- ツールバーの各ボタンを非表示、無効にできるので、必要な機能だけを利用できます。
- 印字可能領域や余白を表示させることができます。

より高速化された帳票作成モード

VB-Report 10は、独自の技術でExcelファイルをベースに帳票を作成します。従来のバージョンと比べてより高速に帳票を作成するモードを追加しました。WindowsアプリケーションからWebアプリケーションまで、パフォーマンス性の高い帳票出力機能を実装することができます。



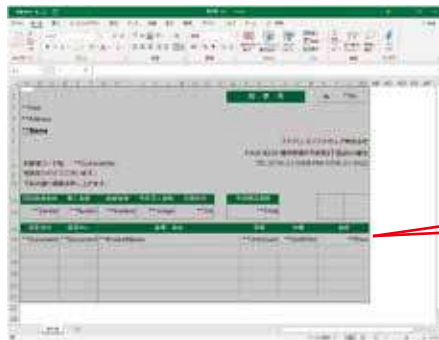
Windows フォームアプリケーションで、標準的なA4用紙の帳票(見積書)にデータを5レコード設定して帳票を出力した場合のパフォーマンス。(xlsx形式)

OS: Windows 10 Enterprise 64bit,
CPU: Intel Core i5-4460 3.20GHz,
メモリ: 8GB で計測

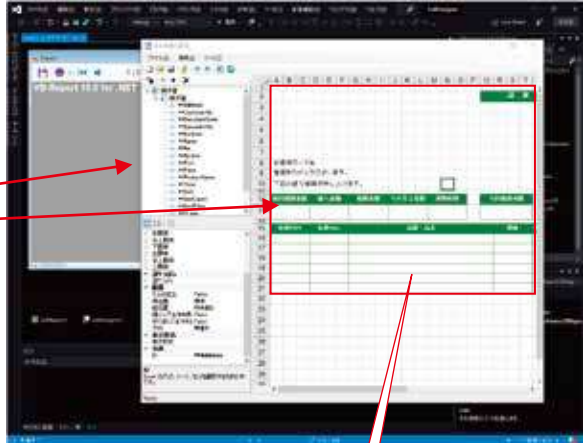
	100ページ	1000ページ
VB-Report 10	約0.5秒	約3.8秒
VB-Report 8	約3.9秒	約37秒

セルデザイナ

セルデザイナを使用してExcelファイルを展開し、目的のセルを選択してデータを設定するセル位置の指定や、データベースの各フィールドとのバインドを直観的なUI操作で設定することができます。設定した情報を読み込んでメソッドに渡すだけで帳票が作成できるので、よりシンプルなコードで帳票を出力することができます。



ExcelファイルをUI上に展開、目的のセルを右クリックしてツリーに追加。またはExcel上で選択したセルをドラッグ&ドロップで直接ツリービューに展開



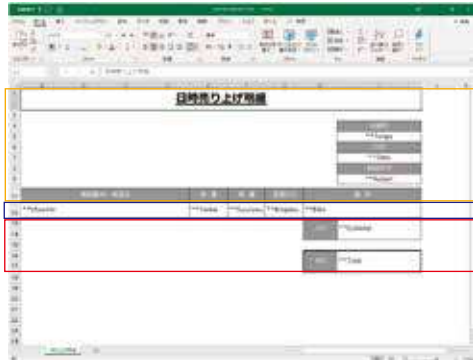
展開したセルに対してデータベースの各フィールドをバインド。表示形式や罫線などの書式設定も可能。

セルデザイナを使用した帳票作成のコード例

```
// セルデザイナで作成した帳票定義を呼び出し
cellReport1.Run(cellDesigner1.GetCellInfo());
// プレビュー
viewerControl1.Document = cellReport1.Document;
```

セクションレポート

セクションレポート機能では、帳票のヘッダー部、明細部、フッター部を各セクション単位で管理することができます。ページ単位でのヘッダー/フッターの調整や可変のレコードなど、複雑な連続帳票も簡単に作成することができます。



ヘッダー部

明細部

フッター部

```
// Excel シートの指定
cellReport1.Section.Start("売上明細", false);
// ヘッダー部セル範囲指定
cellReport1.Section.Header("1:11");
// フッター部セル範囲指定
cellReport1.Section.Footer("13:17");
// 明細部セル範囲指定
AdvanceSoftware.VBReport.SectionDetail detail = cellReport1.Section.Detail("A12:I12")
// 明細のデータ件数分、明細行の追加
foreach (Sales row in sales)
{
    detail.Start();
    detail.Cell("**Shouhin").Value=row.Item;↓
    detail.Cell("**Tanka").Value=row.Price;↓
    detail.Cell("**Shouhin").Value=row.Count;↓
    int kingaku = Convert.ToInt32(row.Price) * Convert.ToInt32(row.Count);↓
    detail.Cell("**Kingaku").Value = kingaku;↓
    detail.Cell("**Biko").Value = row.Memo;↓
    detail.Next();
}
// ページ作成処理終了
cellReport1.Section.End();
```

その他

■プラットフォームに依存しないアプリケーション開発

VB-Report 10の製品アセンブリは100%マネージコードで実装されているため、環境のプラットフォームやVisual C++ ランタイムに依存しないアプリケーション開発が可能です。

■バーコードクラス

2次元バーコードのQRコード、PDF417をはじめ、主要な1次元バーコード、郵便カスタマバーコードを生成することが可能なバーコードクラスを付属。「VB-Report 10」ひとつでバーコード付き帳票の作成が可能です。

■自動再計算機能

SUM関数やIF関数など、Excelの一部の関数に対応。コード上から計算式が参照するセルの値を更新した場合、自動的に再計算された結果を出力帳票に反映します。

■PDF生成エンジン

PDF生成エンジンでは、暗号化レベル"RC4 128bit"までのパスワード設定、外字切り替え機能、透過画像の反映に対応しています。